

**〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕**

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	1節 2項 ③道路の整備・維持管理
担当課・係名	土木課 工務係【問合せ・質問等の先（内線番号） 322 番】		

<b>業務の名称</b>	道路維持修繕事業																																														
(1) 根拠法令・条例	道路法・道路構造令																																														
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 19.8% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：246.3人・日 (臨時雇用者延人数：0人・日)																																														
(3) 事業費 (人件費分を除く)	39,485千円 (平成19年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																														
(4) 補助率 (補助金がある場合のみ記載)	0% (平成19年度実績)																																														
(5) 業務期間	開始した年度	年度	終了 (予定) 年度	年度																																											
(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)																																															
① 業務目的 (達成目標)	市街地を中心に計画的な路面改良を行い、また、道路損傷部の早期処置及び維持管理を行う。																																														
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	沿線住民及び道路通行者																																														
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	補修工事に際しては業者発注を行い、施工業者の指導監督を町で行った。また、職員及び委託業者による道路巡回を定期的実施した。																																														
④ 業務の実施結果 (平成19年度実績)	道路舗装路面の維持修繕・清掃、側溝浚渫等を実施し、道路機能の維持管理に努めた。 舗装修繕工 A=2078.2㎡ 雨水人孔蓋取替工 29箇所 路面清掃工 L=166.6km 側溝浚渫工 L=488.0m 側溝工 L=383.2m																																														
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>舗装修繕工事</td> <td></td> <td>5361.5㎡</td> <td>2078.2㎡</td> <td>5000.0㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>路面清掃工事</td> <td></td> <td>166.6km</td> <td>166.6km</td> <td>166.6km</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>側溝浚渫工事</td> <td></td> <td>598.0m</td> <td>488.0m</td> <td>500.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>側溝布設工事</td> <td></td> <td></td> <td>383.2m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>雨水人孔蓋取替工事</td> <td></td> <td></td> <td>29箇所</td> <td>15箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1	舗装修繕工事		5361.5㎡	2078.2㎡	5000.0㎡		2	路面清掃工事		166.6km	166.6km	166.6km		3	側溝浚渫工事		598.0m	488.0m	500.0m		4	側溝布設工事			383.2m			5	雨水人孔蓋取替工事			29箇所	15箇所	
結果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																									
1	舗装修繕工事		5361.5㎡	2078.2㎡	5000.0㎡																																										
2	路面清掃工事		166.6km	166.6km	166.6km																																										
3	側溝浚渫工事		598.0m	488.0m	500.0m																																										
4	側溝布設工事			383.2m																																											
5	雨水人孔蓋取替工事			29箇所	15箇所																																										
⑤ 業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>路面の段差による振動・騒音を解消</td> <td></td> <td></td> <td>実施</td> <td>継続実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>通行車両の安全性の確保</td> <td></td> <td></td> <td>実施</td> <td>継続実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>道路排水機能の維持</td> <td></td> <td></td> <td>実施</td> <td>継続実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1	路面の段差による振動・騒音を解消			実施	継続実施		2	通行車両の安全性の確保			実施	継続実施		3	道路排水機能の維持			実施	継続実施		4							5						
	成果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																								
1	路面の段差による振動・騒音を解消			実施	継続実施																																										
2	通行車両の安全性の確保			実施	継続実施																																										
3	道路排水機能の維持			実施	継続実施																																										
4																																															
5																																															

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
路面損傷の大きい区間を優先的に舗装修繕工事を実施しているが、延命措置を施すための点検及び有効な修繕手法を検討し、事業効果を向上させる必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）
舗装路面の修繕実施時期においては、水道・ガス等占用工事との調整会議を実施し、路面補修後の掘り返し抑制を図った。

(9) 業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3 点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	3 点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	3 点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3 点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3 点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3 点
		平均 3.0点

(10) 総合評価（課長の承認を得ること）	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前年度と同じく、そのまま継続する。</li> <li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li> <li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li> <li>4. 見直して継続（方法の改善）</li> <li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li> <li>6. 廃止する。</li> <li>7. 休止または完了</li> </ul>
②評価理由	沿線住民及び通行者のための道路環境維持を図る。

(11) 今後の改善方針（箇条書きで簡潔に記載。課長の承認を得ること）